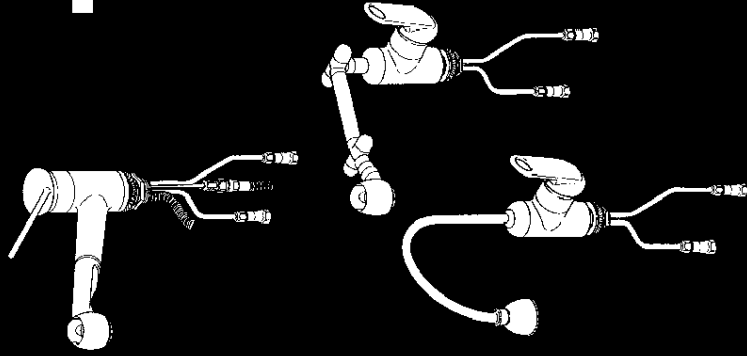


f SERIES シングルレバー混合栓

TOTO

ご愛用のしおり



■このたびは、TOTO f SERIES シングルレバー混合栓をお求めいただきました。また、ここにありがとうございます。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

もくじ

安全上の注意	1~2
特長・各部のなまえ	3~5
つかいかた	6
使用上の注意	7~8
凍結予防のしかた	9
手入れのしかた	10
故障したときは	11

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間9:00~17:30(土・日・祝日を除く)

'95.03
06723R

社 〒 802 北九州市小倉北区中島2-1-1 |ビル電話受付台 (093) 951-2111

本

安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

! **注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性がありますを示しています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

! 注意

(1)水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。
やけどをすおそれがあります。

(2)熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。
直接肌を触れないでください。
やけどをすおそれがあります。(カラン付)

(3)高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。
次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをすおそれがあります。

(4)ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。
高温の湯が出てやけどをすおそれがあります。

(5)凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を同時に行ってください。

凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
(寒冷地用)

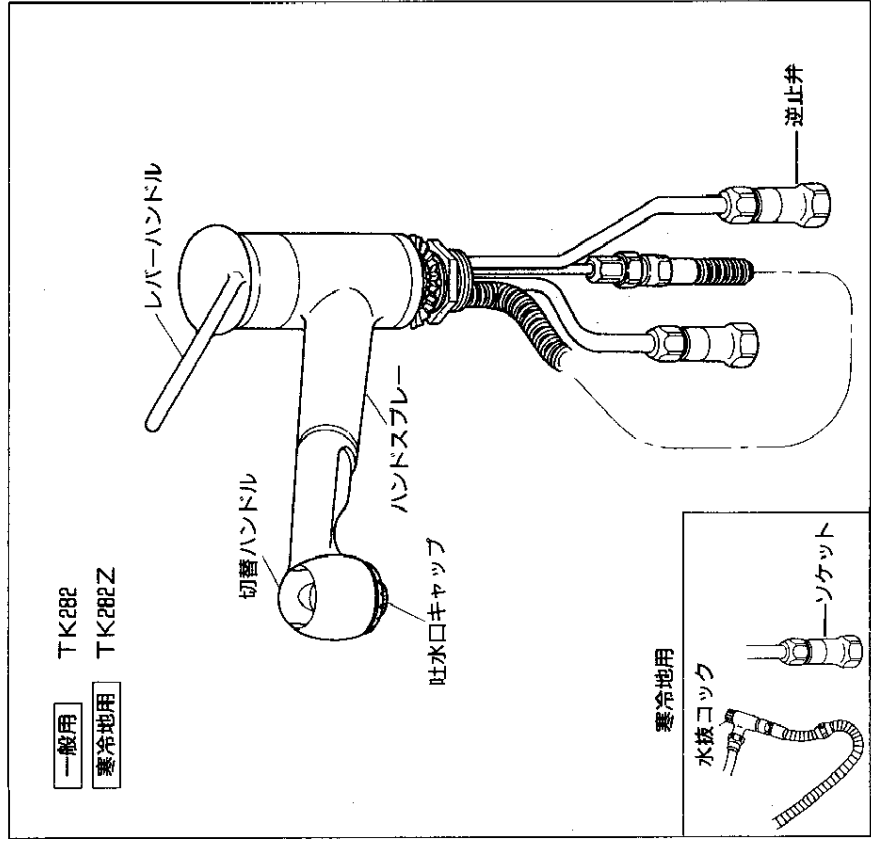
(6)ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。

漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

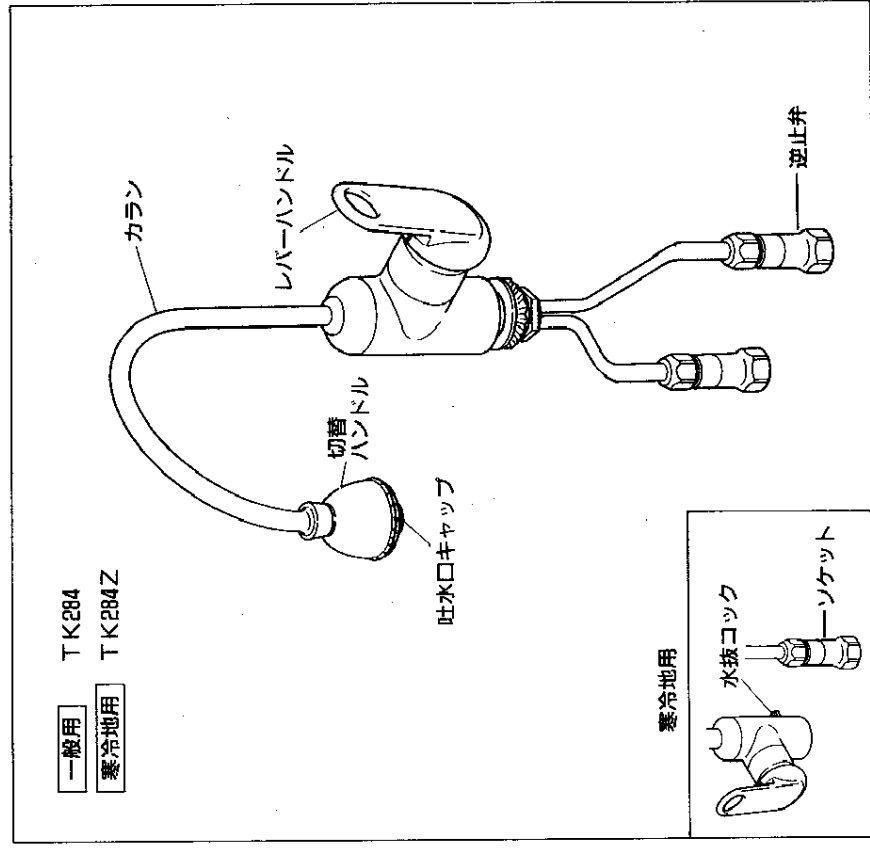
特長・各部のなまえ

操作が簡単!!

1. レバーハンドルのワンタッチ操作で、吐水・止水、温度調節から吐水量の調節までできます。
2. 切替ハンドルにより、整流吐水とソフト吐水に切替えることができます。ハンドスプレーは納めたままでも、引き出しても使える兼用タイプです。血洗いやシンク洗いにとても便利です。

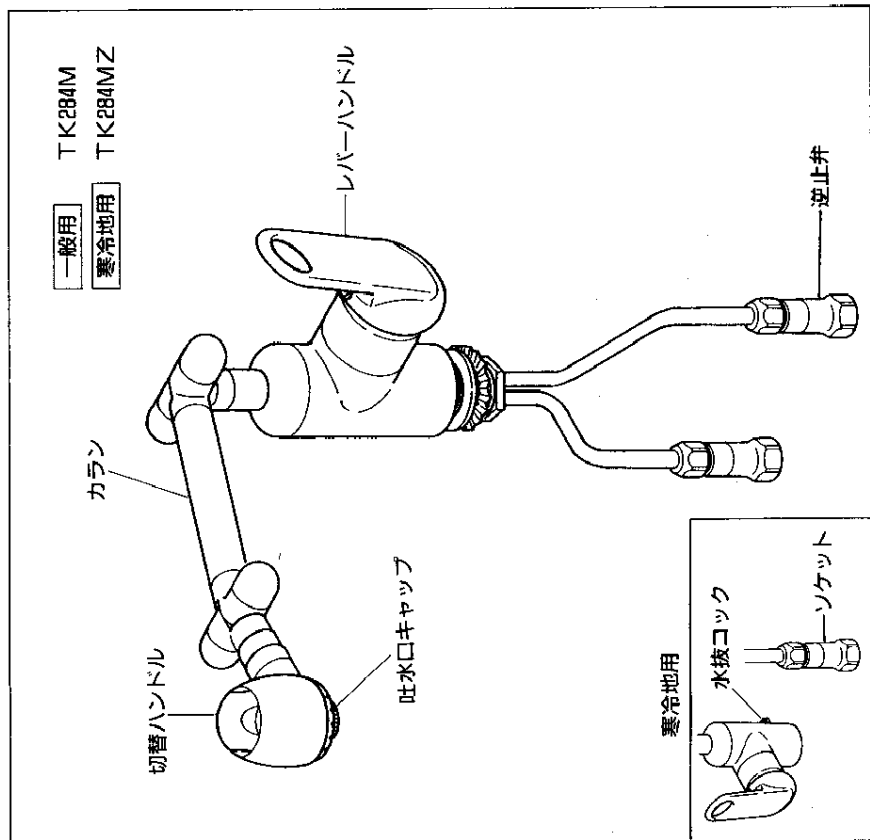


グースネックタイプの吐水口でシングルレバーを採用
吐水・止水・混合の操作性を向上。

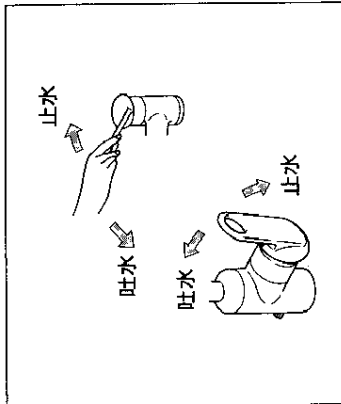


つかいかた

吐水口の位置は自由自在、吐水口先端は360°回転しますのでシキングがとても
 広くつかえて便利です。



1. 吐水と止水



(TK282、TK282Z)
 どの位置でも、レバーハンドルを下げると吐水し、上げると止水します。吐水量はレバーハンドルを下げるにしたがって多くなります。

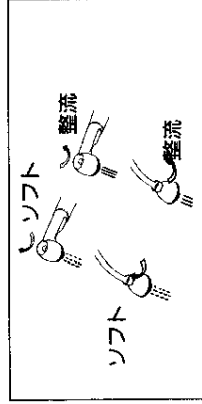
(TK284、TK284Z、TK284M、TK284MZ)
 レバーハンドルを左へ動かすと吐水し、右へ動かすと止水します。吐水量はレバーハンドルを左へ動かすにしたがって多くなります。

2. 温度調節



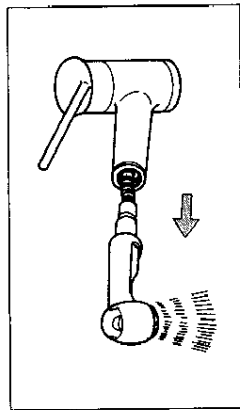
(TK282、TK282Z)温度調節はレバーハンドルの回転で行います。レバーハンドルを右に回せば湯、左に回すにつれて徐々に温度が上がり、左回すにつれて最高になります。(TK284、TK284Z、TK284M、TK284MZ)温度調節はレバーハンドルの回転で行います。レバーハンドルを前回転で行います。レバーハンドルを前回に回すと水、奥に回すにつれて徐々に温度が上がり、奥方向で最高になります。

3. 吐水の切替



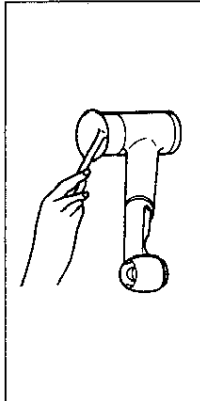
切替ハンドルを右に回すとソフトに、左に回すと整流に切替えることができます。

ハンドスプレー (TK282・TK282Z)



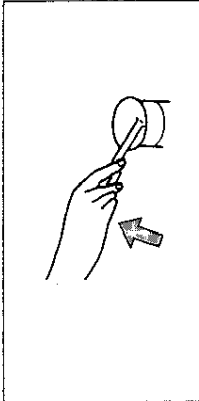
ハンドスプレーは引き出しても使用できます。血洗いや、シンク洗いのときなど便利です。

しばらく吐水させてご使用ください。



お湯を使用した後、次に使用するとき若干温度変化する場合がありますので、しばらく吐水させて湯温が安定してからご使用ください。

ハンドルの操作はゆっくりと

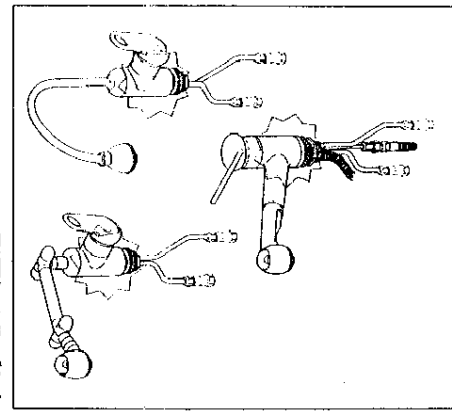


水を止めるときは、レバーハンドルをゆっくり動かしてください。急に動かすと、水撃による音が出る場合があります。

使用上の注意

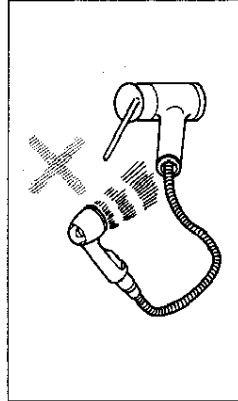
熱湯を使用しますので、やけどなどの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

やけどに注意



湯を使用する場合図の部分が高温になることがありますので金具の表面に直接ふれないでください。また高温で吐水させた後はしばらく水を出し、残湯を流しておいてください。

器具に水をかけない (TK282・282Z)



ハンドスプレーやホースに水がかかると、ホースを伝って水がキャビネット内に侵入することがありますのでご注意ください。受皿を入れておくとも万一水が侵入してもキャビネットをぬらしませんので安心です。

給湯機が瞬間型の場合

1. 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますので、レバーハンドルはできるだけ全開でご使用ください。
2. 給水圧力が高く吐水量が多すぎる場合は、レバーハンドルで調節を行ってください。(レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水栓であらかじめ流量調節を行ってください。)

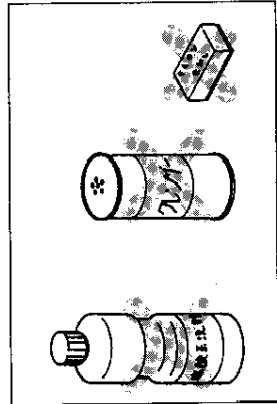
手入れのしかた

3. 混合水栓から吐水する温度より10°以上高い温水を供給するよう、給湯機側の温度を設定してください。

4. 次の場合は給湯機が着火しにくくなる可能性があります。
その場合は給湯機の設定温度(能力切替式の場合は能力)を少し下げてください。

- ・給水圧力が低いとき
- ・水温が高いとき

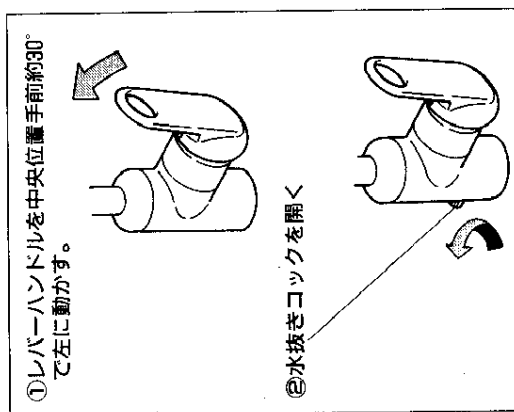
いつまでも美しさを保つためにふだんは柔らかい布でみがき、めっさされたところはときどきミニシン油やカーワックスなどをしみこませた布でみがいでください。ただし、樹脂部に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。



クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤及びナイロントワシなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

凍結予防のしかた

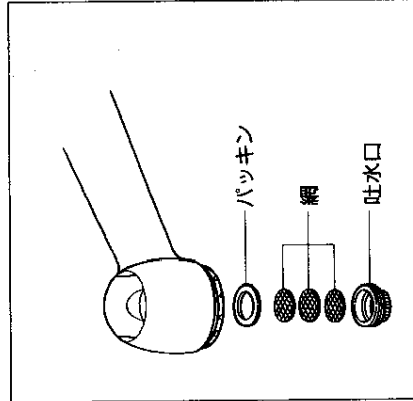
凍結のおそれがある場合は水抜栓の操作と合わせて左図の番号順に操作し器具内の水抜をしてください。
水抜を行っていても吐水口キャップの網目に付着した水滴が凍り通水しにくいくことがあります。ぬるま湯で温めて解水してください。



※カラー塗装品及びパールブライトのめっき品は付属の取扱説明書をご覧ください。

吐水口キャップがつまると吐水量が少なくなったり、温度調節がうまくできなくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますのでときどき吐水口を掃除してください。

吐水口の掃除



吐水口キャップをはずしてください。網目につまっただごみをブラシなどで取除いてください。

故障したときは

故障したときの修理は取付工事店にご依頼ください。
なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合わせください。

修理を依頼される前に

現象	調べたいところ
■吐水量が少ない	●吐水栓は全開されていますか。 ●吐水口のキャップの目づまりはありませんか。
■高温しかでない	●水側の止水栓は全開されていますか。
■低温しか出ない	●混合栓に湯がきていますか。 ●温側の止水栓は全開されていますか。
■温度調節がうまくでない	●止水栓は全開されていますか。 ●吐水口のキャップの目づまりはありませんか。 ●混合栓に湯がきていますか。

本体内部は分解しないでください

本体内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。